



# universe



## 7月ふれあいネットワーク事業 「親睦交流 お国自慢コンテスト & 暑気払い懇親会」

▲1番手で場を盛り上げた、伝統文化みらい協会の皆さんによる日本舞踊

7月16日(土)、ラヴィバレで、「親睦交流 お国自慢コンテスト & 暑気払い懇親会」を開催しました。

伝統文化みらい協会による扇子や傘を用いた日本舞踊、ふくしま・ベトナム友好協会によるベトナムの正月についてのクイズ、コムニタス福島インドネシアによるインドネシアの食べ物やお祭りなどの紹介、エジプト日本友好会によるエジプトの数学の歴史、ルワンダの教育を考える会による写真を通してのルワンダ紹介など



▲福島大学ベトナム人留学生の皆さんによるベトナムクイズでは素敵な景品もありました。

を行っていただきました。

皆さんには素晴らしい発表をしていただき、場を盛り上げていただきました！

ふれあいネットワーク事業は9月17日(土)に「結・ゆい・フェスタ2016」を行いますので、皆さん是非ご参加ください。



▲星・レニーさんによるインドネシア紹介は、終始笑いに包まれた和やかな発表でした！

# 中国洛陽市群星芸術団 ふくしま市民交流コンサート開催

皆さん、是非  
お越しください！



福島中国伝統文化愛好会  
会長 叶 根青さん



福島中国伝統文化愛好会は、2014年に福島県内の中国の方々を中心に設立した団体です。復興に向けて立ち上がる福島で、中国の伝統文化を通して日本人や様々な国籍の方と交流し、共に福島を元気にしていきたいというのが会の設立のきっかけです。

私たち中国伝統文化愛好会では吉井田学習センターや吾妻学習センターで、中秋節や春節（旧正月）に中国で行うイベントに併せ、地元や知り合いの方々をお招きして、皆さんと交流する機会を作っています。また、民間団体主催のイベントでは、仙台、郡山などに行って講演したこともあります。会員の皆は仕事をしている人がほとんどですが、お声掛けいただければ土・日曜日にイベントに参加させてもらっています。

昨年10月に福島市主催の「まちの未来創造会議」に出て、福島をより良いまちにしていこうために、福島にもっと外国の方を呼びたいと思い、それがきっかけで**9月25日（日）開催予定の「中国洛陽市群星芸術団 ふくしま市民交流コンサート」**を企画しようと思いました。昨年の12月と、今年の3月に中国に帰り打ち合わせを行い、今月末も帰国し最終調整を行う予定です。このイベントでは、中国洛陽市群星芸術団を招き、桜の聖母短期大学で中国の伝統音楽のコンサートをするほか、中秋節交流会、ホームステイなどを行う予定です。

現在、日本と中国は政治的にはあまり良好な関係にないかもしれませんが、皆が直接会って交流すれば仲良くできると思います。イベント参加希望の方や、当愛好会に興味のある方は、下記までご連絡ください。

福島中国伝統文化愛好会 Tel:090-6681-1616【担当 叶 根青（ヨウ コンセイ）】  
事務局 Tel:090-5239-5203【担当 涂 娟（トウ ジェン）】



▲芸術団の子どもたち

# ベトナム・フンドン大学生短期研修事業 実施しました！

ベトナムに興味のある方は、是非  
ご連絡ください！



ふくしま・ベトナム友好協会  
会長 白岩 康夫さん



設立から25年を経過したふくしま・ベトナム友好協会は、今年の総会の時点で法人会員61団体、特別会員10名、個人会員49名、合計120名です。昨年度は、東京で行われたベトナムフェスティバルへの参加や、在福ベトナム人留学生とのスキー教室、ベトナム大使館主催の「ベトナム経済セミナー」のお手伝いなどを行いました。

ふくしま・ベトナム友好協会が例年行っている事業の一つにベトナム・フンドン大学生の短期研修があります。フンドン大学日本語科の学生2名を福島に招待し約3週間、日本文化を体験してもらう事業です。3年前からは東邦銀行での研修を組み込み、同銀行で業務体験を通じ、ビジネスマナーを学びました。他にも、福島大学のベトナム人留学生や日本人学生、他国の留学生との交流昼食会の実施や、土湯温泉に滞在し、こけし作り、桃狩りや苔玉作り体験、かしま&ベトナム交流会でホームステイし、南相馬市の歴史や伝統の勉強をしながら、地域の生活を体験するなど、内容は多岐にわたりました。

その他にも、ベトナムの方々と交流するイベントを行っていますので、興味のある方は、ふくしま・ベトナム友好協会に入会してみたいかがでしょうか。本会への入会ですが、特別な要件はありません。ベトナムが好きの方、興味のある方なら会費を納入いただければどなたでも会員になれます。会費などについては事務局まで、電話またはFAXでお問い合わせください。

▲東邦銀行で研修を受けるゴックさん（左）とミーさん（右）



事務局：〒960-0241 福島市笹谷字葭野15-16  
Tel:024-558-7550 Fax:024-558-7550 (担当 脇坂 和江)



The person  
from abroad vol.1

NPO法人 ルワンダの教育を考える会  
理事長 永遠瑠 マリールイズさん

ルワンダの  
紹介を  
しますね。



ルイズさんは、1993年に青年海外協力隊カウンターパートナーとして来日。その後ルワンダに帰国し、内戦が勃発。コンゴ民主共和国の難民キャンプに逃れ、1994年に研修時代の友人の尽力で家族そろって再来日。2000年に「ルワンダの教育を考える会」を立ち上げ、キガリ市内に学校を設立。現在も活動を継続し、日本各地で講演したり、仮設住宅でのボランティア活動を行っています。

ルワンダは日本から遠く離れているとても小さなアフリカの国です（面積263万Km<sup>2</sup>：福島県の約2倍 人口1050万）。千の丘と呼ばれる豊かな自然はヨーロッパの人々が「アフリカの楽園」と褒めたたえるほどで、北西部にはマウンテンゴリラが生息するヴォルカノ国立公園があります。赤道直下であり、暑いというイメージを持たれる方も多いですが、平均標高1600mの高地に位置するため年間気温は25度くらいで、とてもさわやかです。私は福島に住んで20年になりますが、湿気を含んだ30度の夏を初めて経験したときはとてもその暑さに驚きました。

ルワンダは1994年、内戦により多くの尊い人命が失われました。その辛く悲しい経験を乗り越えて新しい国づくりのために努力しています。日本からルワンダへJICAの青年海外協力隊員の皆さんが派遣され、それぞれの分野で復興のため活躍しています。また、ルワンダから日本に留学しITや農業の技術を学んでいる留学生も増えています。帰国後は国の発展のために貢献しています。こうして努力してきた結果、ルワンダは今や、「アフリカの奇跡」といわれるような経済成長を続け、治安もしっかりしてきました。

しかし一方では貧困のため、学校に行けない子どもたちもたくさんいます。私たちはこうした子どもたちの教育支援を行い、学校建設支援の活動に取り組んでいます。是非ルワンダに足を運び、美しい自然とそこに暮らす人々に触れ、力強く成長しているルワンダの今を感じてください。子どもたちの笑顔が私たちに元気を与えてくれます。

ルワンダに興味のある方、私たちの活動に関心をお持ちの方は下記までご連絡ください。

NPO法人ルワンダの教育を考える会

Tel:024-533-8289 E-mail:info@rwanda-npo.org (担当 阿部)



▲バナナを運ぶ女性



My Fukushima City Life Vol.1  
英語指導助手(ALT)  
Michael Woods



I love  
Fukushima  
City Life!



こんにちは、カナダから来たマイケルウッズです。JETプログラムを通して、ALTとして福島市内のいくつかの小学校と中学校で働き始めて3年になります。大学では国際ビジネスを勉強しました。日本に来るのは、これで3度目になります。初めてきたときは私が高校生の時で、1週間滞在しました。2度目は大学3年生の時で、ほぼ1年間住みました。1度目と2度目は名古屋市に滞在しました。東北地方への滞在はこれが初めてになります。

福島市に住むことは私にとって、非常に素晴らしい経験でした。公共交通機関は非常に便利で、市内のほとんどの場所は自転車で移動できます。平日は、自転車で福島駅まで移動し、そこから電車かバスで勤務地へ向かいます。中学校と小学校のALTは福島市教育委員会で雇用され、様々な学校で働くのですが、私は少なくとも6つの学校を受け持っています。それぞれの学校をおよそ一か月に一回受け持っているためとても忙しいです。

私は学校で先生のお手伝いの活動をしており、英語ではどのように表現をするのかを教えたり、授業そのものを受け持ち準備も行うこともあります。私と先生がチームとして協力して、英語の例文、会話、活動を交えて教えることができたときは、素晴らしい授業になります。私の目標はリーディング、ライティング、スピーキング、リスニングをそれぞれの授業に組み込み、生徒達にとって楽しい授業を創り上げることです。

時間がある限り、一週間のうち一日は、福島県の英会話メンバーとしてボランティアをしています。また、ある時は仕事について話したり、ボードゲームを一緒にして他のALTや英会話教室の先生と過ごして楽しみました。私が外に出てもっと地元の人と話したいとき、地元の料理を食べたり会話するため、近くのバーやレストランに行きました。私は若い時、キャンプに何度も行ったので、木のある場所や市の郊外に行くのが好きです。そのため何度か吾妻小富士を見に行きました。道路の側に沿って歩くのは少し危険でしたが、私は2度歩道やハイキングロードを使わず、高湯温泉までいきました。また私は釣りをしているのですが、阿武隈川で釣りをしても、あまりついていないようです。だから、私は違う釣り場を探しているところです。



▲吾妻小富士からの  
景色は絶景です！

# 今年も、結・ゆい・フェスタの準備が着々と進んでいます！

9月17日(土) 10:00~15:00にアオウゼで行う「結・ゆい・フェスタ2016」の開催に向けて、準備が着々と進んでいます！8月16日に行われた打ち合わせ会では、ブース出展やステージ発表、料理提供などについてが話し合われました。現在、以下の18団体が「結・ゆい・フェスタ2016」に参加予定となっています。

- (公財)福島県国際交流協会
- 蓬萊日本語教室
- コムニタス福島インドネシア
- ふくしま・ベトナム友好協会
- 特定非営利活動法人 ルワンダの教育を考える会
- HAWAK KAMAY FUKUSHIMA (ハク カイ フクマ)
- 福島移住女性支援ネットワーク (E I WAN)
- FTVカルチャー ベリーダンス教室
- 福島市国際交流協会(中学生海外派遣事業団員)(順不同)
- 福島中国伝統文化愛好会
- エジプト日本友好会
- 福島ユネスコ協会
- 福島県ユニセフ協会
- 福島日中文化交流会
- チームブラジル
- 子ども未来クラブ
- ふくしま青年海外協力隊の会
- ヒッポファミリークラブ福島

以上の団体の皆さんが、料理・ステージ発表・雑貨の販売・パネル展示など、様々な内容で皆様をおもてなしします。

9月17日(土)は、アオウゼで皆さんのご来場をお待ちしています！



▲8月16日に行われた打ち合わせ会

## 結・ゆい・フェスタ2016 運営スタッフ募集のお知らせ

### 1 「結・ゆい・フェスタ2016」

- (1)日時:平成28年9月17日(土)  
10:00~15:00
- (2)場所:A・O・Z(MAXふくしま4階)

### 2 募集スタッフ

- (1)受け付け、案内
- (2)司会進行、音響設備操作
- (3)スタンプラリー抽選会担当
- (4)フェイスシール担当
- (5)ももりん&ブラックももりんのきぐるみ着用

### 3 打ち合わせ会など

- (1)事前打合せ  
9月1日(木) 午後7時 A・O・Z小活動室1

### (2)前日準備

9月16日(金) 午後から夜間の予定

### 4 申込・問合せ先

福島市国際交流協会まで、電話、ファクシミリ、メールでお問い合わせください。メールでのお申込みの場合、結・ゆい・フェスタ2016運営スタッフ希望と明記の上、お名前、連絡先を下記までお知らせください。

TEL:024-525-3739

FAX:024-533-5263

mail:teijyuu@mail.city.fukushima.

fukushima.jp

## やさしいにほんご part.1



「やさしいにほんご」とは、普通の日本語よりも簡単で外国人にもわかりやすい日本語のことで、地震などの災害が起こったときに有効なことばです。日常の会話でもやさしいにほんごを意識しながら話すと、伝わりやすいです。ポイントは、主語をハッキリさせ、1文を短く、単文を使い、連体修飾をさけることです。

福島市は西に雄大な吾妻連峰、東にはなだらかな阿武隈高地に抱かれた盆地の中に開けた都市です。まちの中心部には緑豊かな信夫山があり、阿武隈川が南北に流れ、自然豊かで美しいまちです。

↓ やさしくすると・・・

福島市の西に吾妻山があります。福島市の東にもたくさん山があります。福島市の中にも信夫山があります。福島市の南から北に、阿武隈川が流れています。福島市は、自然がとても美しいです。